

名前：

今日、我々は様々な情報源から情報を入手することが出来る。本、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、インターネット等々、実に様々だ。ニュースを見たいとき、自分なら何を見るか。実生活を見直してやると、まずはテレビで放送されるニュースだ。次にあげられるのはおそらく新聞であろう。朝は必ず新聞に目を通す。インターネットでニュースも見れるが、これはパソコンを利用しているときしか見れない。ところが、よく考えてみると、電車の中やお昼休みなど、空き時間には携帯電話でニュースを見てゐる。意外にインターネットという媒体でニュースを見てゐることが多いことに気づいた。

インターネットという大変便利な媒体が飛躍、普及してからは我々の日常生活も大きく変化した。いつでも世界中の人とやりとりができる。買い物に行かなくてもネット上で注目しお金を振り込むだけで商品が手元に届く。リアルタイムに世界がおこっている出来事

をネットで見ることも出来る。今まで調べたいことがあったら図書館で本を1冊1冊探していたのに、ネットでは調べたいことに関する用語を入力し、一押しで勝手に検索してくれる。

最近我が家でも新聞購読をやめよう、と母が言い出した。母はパソコンをよく利用しており、ネットでなら無料で読めるような新聞をすぐ見れるのに、なぜわざわざお金を払ってまで新聞を購読するのか、ということであつた。私は何の異議もない。ただ実際に新聞がなくなる生活を想像してみても少々さみしい気持ちがあつた。毎朝ポストから出る新聞の一面に目が釘付けになることもなくなり、自分でめくつたあとの驚きもはくなくなる。ファッション雑誌でもネットで見ようという気持ちにはならなかつた。新聞や雑誌では、書いていふ人たちのあたたかき、読者に対する熱意などが伝わってくるからだと思う。私はこれから新聞や雑誌は必要だと思う。